

(宛先)志摩市長

申請者 住 所： 志摩市阿児町 1-1
氏名又は名称： 志摩 太郎
代表者職氏名： 同上
生年月日（年齢）： 大・昭・平 62 年 4 月 1 日
（ 38 歳）
連絡先 電 話 番 号： 0123-45-6789
E-mail : shima@shima.com

エントリーシート

志摩市を元気にする創業支援補助金交付要綱(以下「要綱」という。)第 8 条の規定により、エントリーシートに関係書類を添えて提出します。なお、要綱第 6 条の要件を確認するに当たり、必要に応じ、市が私（当社）の住民登録情報を担当課で確認することに同意します。

1. 基 礎 情 報

申 請 業 種	飲食業	創業等希望時期	令和 7 年 10 月頃
開 業 予 定 地	阿児町神明	開 業 予 定 形 態	個人・法人
創業等の目的・動機	以前から、今までのシェフ経験を活かし、地元自身のお店を持ちたいと考えていました。 自分が考える良い物件が見つかったこともあり、今回の創業するに至りました。		

創業種別と 経営経験	○	新規創業（事業を経営したことはない）	
		新規創業（事業を経営していたが、現在はやめている）	
		第二創業（現在、異業種の事業を経営している） ※現在、経営している事業内容	
創業等をしようとする事業に関する 経験	期 間		略 歴
	平成 24 年 4 月～ 令和元年 12 月		志摩旅館
	令和 2 年 1 月～ 令和 7 年 3 月		レストラン志摩
	年 月～ 年 月		
創業等をしようとする業種に関する 資格	資 格		なし
	調理師免許		
創業等をしようとする事業に必要となる許認可 （必要な許認可がある場合は、その名称を記載し、取得済か否か記載）	許認可名称		取得状況
	飲食店営業許可		済・未
			済・未
			済・未
補助金の加算項目 （要綱第 6 条の加算項目に該当する場合は、○を記載してください）	○	若者	満 39 歳以下の者
		移住者	本市に転入後 1 年を経過していない者、又は 6 箇月以上市外に住所を有する者で創業等に伴い転入を行う予定の者
	○	空き店舗活用	3 箇月以上使用されていない物件を活用予定（自己所有して 1 年以上の物件及び 3 親等以内の者が所有する物件を除く）
		スタートアップ	革新的なビジネスモデルを活用した事業を行う予定

2. 事業内容

事業名称	志摩産品を活用した料理を提供するカフェ
具体的な事業内容 (主な取扱品・サービス等)	賢島の空き店舗を活用し、英虞湾が一望できるカフェをオープンします。 提供するメニューには、地域産品を活用し、近隣の宿泊施設と連携いただくことで、観光客の集客を行います。 ※メニュー例は別添資料をご確認ください。
販売ターゲット・販売戦略	メインターゲットを志摩市に訪れる観光客、地域住民の集客も図ります。
販売単価	食事：700円～1,500円 ドリンク：500円 ※平均単価：1,000円／人
事業のセールスポイント (自社の強みや他社との差別化等)	長年、志摩市の旅館やレストランで従事していたことで、地域の一次産品の生産者と独自のネットワークを有している。このネットワークを活用し、より高品質の食材を仕入れ、お客に提供することができる。 【以下に該当する場合は、✓を記載してください】 ☒ 地域資源（観光資源や特産品等）を活用する事業である。 ☐ ビジネスプランコンテストで受賞実績がある事業である。
営業日数	週 5 日（顧客を受け入れる店舗型でない場合は、稼働日数）
申請事業の従業員数（予定）	2 人（申請者を含む）

3. 資金計画

	方 法	金 額
資 金 調 達	自己資金	172 万円
	親、兄弟、友人等からの借入	万円
	金融機関からの借入	100 万円
	その他（名称： ）	万円
	市補助金交付希望額	120 万円
	【合計】	392 万円

○金融機関からの資金の調達状況

- ☐ 調達済み
☐ 調達に向け進行中（相談済みで事業実施期間中に調達見込みがある）
☒ 相談中（現時点では、調達見込みは未定である）
☐ 未相談

○市補助金交付希望相当額の調達方法

※補助金支払いまでの間、補助金交付希望相当額を調達する方法を記載すること。

方 法	金 額
自己資金	万円
親、兄弟、友人等からの借入	万円
金融機関からの借入	120 万円
その他（名称： ）	万円
【合計】	120 万円

	主な必要経費	金 額
設 備 資 金	店舗改修費	200 万円
	備品購入費（オープンレンジ・冷蔵庫等）	100 万円
	広報宣伝費	50 万円
		万円
	① 【小計】	350 万円
運 転 資 金	家賃（半年分）	30 万円
	光熱水費（半年分）	12 万円
		万円
		万円
	② 【小計】	42 万円
【合計（①+②）】		392 万円

資金調達の合計額と
設備資金＋運転資金
の合計額を同じ金額
にしてください。

4. 事業スケジュール

実施時期	具体的な実施計画
1 年目	ランチ営業を実施。
2 年目	ランチ営業を実施。
3 年目	ランチ営業に加え、夜間営業も実施。

5. 収 支 計 画 (月平均)

		創業当初	創業 3 年後	売上高・仕入高・経費の根拠を書いてください
売 上 高 ①		50 万円	80 万円	【創業当初】 売上：単価 1,000 円×25 人=25,000 円 25,000 円×20 日稼働=500,000 円 仕入：売上金額×30%
仕 入 高 ②		15 万円	24 万円	
経 費	人 件 費	0 万円	10 万円	
	家 賃	5 万円	5 万円	
	融 資 返 済	2 万円	2 万円	
	そ の 他 (通信費・光熱水 費・消耗品費等)	5 万円	8 万円	
	計 ③	12 万円	25 万円	【創業 3 年後】 売上：単価 1,000 円×40 人=40,000 円 40,000 円×20 日稼働=800,000 円 ※夜間営業開始により売上増 仕入：売上金額×30% 人件費：1 名雇用 時給 1,100 円×5 時間×18 日程度
利益 (①－②－③)		23 万円	31 万円	

添付書類

- 資格を証明する書類の写し(創業等に際して法律に基づく資格が必要な場合に限る。)
- 創業予定地が確認できる書類
- 要綱第 6 条第 3 号に該当する場合は、空き店舗確認書(様式第 2 号)
- その他市長が必要と認める書類